



平成 19 年 10 月 5 日

各 位

会 社 名
代 表 者 名
コ ー ド 番 号
問 合 わ せ 先コ ン ビ 株 式 会 社
代 表 取 締 役 社 長 松 浦 弘 昌
7 9 3 5 東 証 第 1 部
執 行 役 員 財 務 部 長 鈴 木 一 郎
T E L (0 3) 5 8 2 8 - 7 6 6 1

中間業績予想の修正に関するお知らせ

直近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 5 月 10 日の決算発表時に公表した平成 20 年 3 月期(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)の中間期業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。なお、通期の業績予想に修正はありません。

記

1. 平成 20 年 3 月期 中間期業績予想数値の修正 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日)

(1) 連結

(単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	13,600	610	480	370
今回修正予想 (B)	13,600	970	940	660
増減額 (B - A)	-	360	460	290
増減率 (%)	-	59.0	95.8	78.4
前期(平成 19 年 3 月期中間)実績	13,939	814	787	933

(2) 個別

(単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	10,300	230	180	70
今回修正予想 (B)	10,300	400	340	180
増減額 (B - A)	-	170	160	110
増減率 (%)	-	73.9	88.9	157.1
前期(平成 19 年 3 月期中間)実績	10,985	264	244	59

2. 修正の理由

国内においては、経費の効率的運用と利益率重視の販売戦略が軌道に乗り、収益性が大幅に改善しました。

海外においては、米国子会社、上海子会社の黒字定着化に加え、アジア地域全般を担当する香港子会社の業績が引続き好調に推移しました。

この結果、連結・個別ともに、売上高は目標を達成し、利益は前回見込みを大幅に上回る見通しとなりました。

なお、通期の業績予想につきましては、国内では需要動向の変化および価格競争の激化などの不安定要因に加え、経済情勢の不透明さもあり、また、海外においては、米国の景気減速懸念及び原材料の高騰に伴うコストアップなどの悪影響も予想されることから、連結・個別ともに当初予想からの変更はございません。

【業績予想に関する留意事項】

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上